

アジア主要国の景気概況

～ 中国・N I E s ・A S E A N ・インド～

< 2 0 0 5 年 4 月号 >

【目次】

．中華圏・韓国

- 1 ．中国経済の概況・・・05 年 1 ～ 3 月期の成長率は 9.5% ... p . 1
- 2 ．中国の主要経済指標解説：
中央の統計と省別合計の乖離が大きな中国の G D P 統計 ... p . 3
- 3 ．台湾経済の概況・・・景気持ち直しの兆しが見える ... p . 5
- 4 ．韓国経済の概況・・・景気底入れの期待が高まる ... p . 6

．A S E A N ・インド

- 1 ．タイ経済の概況・・・景気拡大テンポの緩やかな減速続く ... p . 7
- 2 ．インドネシア経済の概況・・・景気の堅調な拡大が続く ... p . 8
- 3 ．マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標 ... p . 9
- 4 ．インド経済の概況・・・製造業・サービス業中心に景気堅調 ... p . 10
- 5 ．A S E A N ・インド経済の注目点：拡大する対米繊維輸出 ... p . 11

- ．アジア通貨・株価動向 ... p . 12



【お問い合わせ先】調査部(東京) 海外経済班

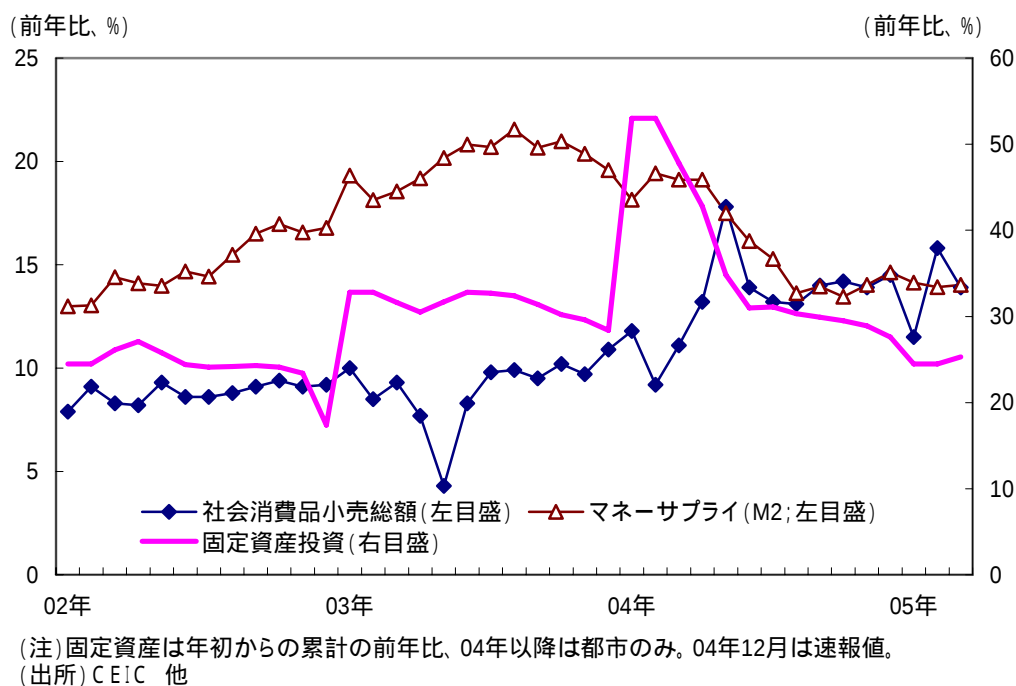
野田 (E - Mail : ndmariko@ufji.co.jp)

・中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 景気は力強い拡大を続けている。国家統計局発表の速報値によれば、05年1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比9.5%であった。これで03年7～9月期以来、7四半期連続で9%台の成長が続いていることになる。
- ・ 高成長の牽引役は固定資産投資と輸出に加えて、個人消費にまで広がっているようだ。04年の9.5%成長の第一の牽引役である固定資産投資は、政府のマクロコントロールの影響からやや鈍化した（04年通年の前年比27.6%増→05年1～3月期同25.3%増）。しかし、足元、05年1～2月の同24.5%増から1～3月期同25.3%増にやや増加テンポが加速しており、過熱の再燃が懸念される。輸出（ドルベース）は堅調が続いており、04年通年が同35.4%増、05年1～3月期が同34.7%増となっている。また、小売総額は04年通年の同13.3%増から05年1～3月期は同13.7%増に拡大テンポが加速。投資依存の高成長から投資と消費のバランスが取れた成長への転換という政府の経済運営方針に沿った傾向が見られる。
- ・ 一方、1～3月期の消費者物価上昇率は前年比2.8%と安定圏内にとどまった。しかし、生産者物価は同5.6%と高止まりしており、原油価格上昇などの影響から川上部門ではインフレ圧力が高まりつつあると見られる。

主要経済指標の動き



【中国・香港の主要経済指標】

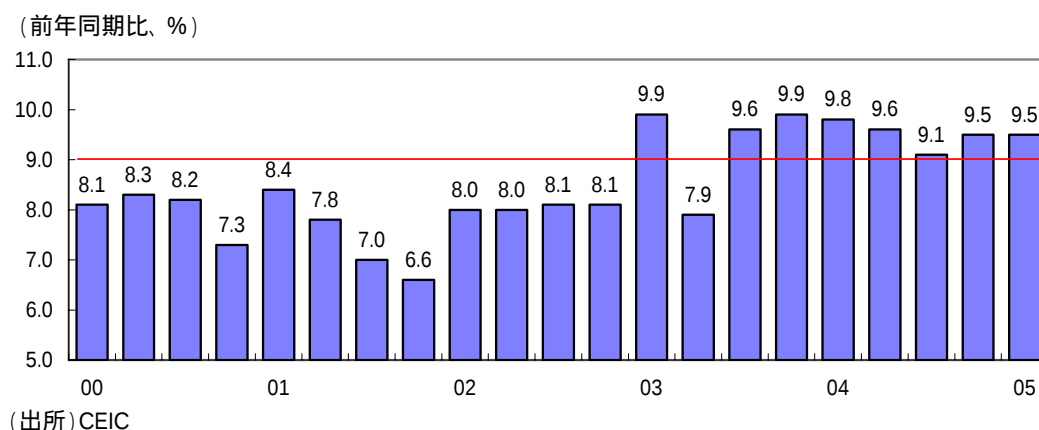
			2001年	2002年	2003年	2004年	04/10	04/20	04/30	04/40	05/10	05/1月	05/2月	05/3月
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%				9.8	9.6	9.1	9.5	9.5			
		前年比%	7.5	8.3	9.3	9.5	9.8	9.7	9.5	9.5	9.5			
	消費	名目GDP成長率	前年比%	8.8	8.1	11.5	16.4	14.3	16.3	16.4	16.4	15.6		
		前年比%	10.1	8.8	9.0	13.3	10.7	15.0	13.4	14.2	13.7	11.5	15.8	13.9
		社会消費品小売総額	前年比%	11.5	14.6	14.9	15.3	14.6	17.2	14.4	15.0		11.8	17.3
		うち市	前年比%	8.7	6.0	12.7	13.3	12.5	12.8	13.5	14.3		12.1	14.2
		うち県	前年比%	7.3	7.6	9.2	10.6	10.0	9.5	10.6	11.9		10.4	12.2
		うち県以下	前年比%	13.1	37.5	33.5	16.9	31.0	21.4	7.9	9.8	▲ 0.8	20.4	▲ 25.9
		自動車販売台数	前年比%	17.1	56.4	71.5	19.3	49.0	23.0	7.1	7.5	▲ 9.3	▲ 1.6	▲ 27.6
		うち乗用車	前年比%	97.3	97.3	93.1	92.9	95.3	92.6	91.1	92.6	93.9	93.5	94.4
		消費者自信指数	期中平均	98.0	97.3	92.4	91.7	94.1	90.9	89.8	92.0	94.6	94.0	95.4
		消費者期待指数	期中平均	13.7	17.4	28.4	27.6	47.8	31.0	29.9	27.6	25.3		24.5
		固定資産投資(累計ベース)	前年比%	25.3	21.9	29.7	25.3	33.7	26.5	26.0	25.3			24.2
		うち不動産・居住用建物	前年比%					45.6	29.6	27.8	26.1			25.6
		うち国内企業	前年比%					75.8	42.0	41.7	36.3			19.8
		うち製造業	前年比%					106.4	51.5	34.2	26.9	▲ 1.4		▲ 9.5
		うち鉄鋼	前年比%					80.6	50.9	51.4	43.2			31.8
		うち輸送機械	前年比%					120.9	47.9	66.8	64.2			51.2
		うち電気機械	前年比%					17.0	10.8	41.8	32.7			43.2
		うち情報通信機器	前年比%	10.4	19.6	39.0	33.4	46.6	42.7	35.6	33.4	4.5	27.7	6.2
		直接投資契約額(累計ベース)	前年比%	15.0	12.5	1.4	13.3	▲ 6.5	12.0	21.0	13.3	9.5	10.7	8.2
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	105.9	104.4	107.1	105.8	107.3	105.6	105.1	105.1			
		不動産景気指数	期中平均	10億ドル	23.1	30.3	25.4	32.8	▲ 8.4	1.7	11.5	28.1	16.6	6.5
	貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	7.0	22.1	34.6	35.4	34.1	37.1	34.7	35.6	34.7	42.1	29.6
		輸出(ドルベース)	前年比%	8.2	21.2	39.9	35.8	42.1	42.9	30.1	30.4	12.2	23.9	▲ 5.0
		輸入(ドルベース)	前年比%	28.1	42.7	58.6	80.3	12.4	19.0	23.5	25.5		7.4	6.1
		対米貿易収支	10億ドル	2.3	▲ 5.0	▲ 14.8	▲ 20.7	▲ 5.5	▲ 5.9	▲ 6.2	▲ 3.0		▲ 0.9	▲ 1.0
		対日貿易収支	10億ドル	212.2	286.4	403.3	609.9	439.8	470.6	514.5	609.9	659.1	623.6	642.6
		外貨準備	期末10億ドル	9.7	12.7	16.7	16.3	16.6	17.6	15.8	15.0	14.5	20.9	7.6
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	8.4	11.5	14.1	13.7	14.2	14.5	12.9	13.0		17.0	4.0
		うち国有企業	前年比%	10.4	14.3	18.0	16.6	17.2	17.6	15.9	15.6		21.2	8.5
		うち株式会社企業	前年比%	11.7	13.3	19.6	18.5	19.1	21.8	17.8	15.4		21.6	6.7
		うち外商・港台企業	前年比%	6.5	2.6	10.1	20.2	16.5	19.5	20.5	23.7			20.8
		在庫額	前年比%	▲ 8.5	▲ 3.5	▲ 2.8	20.8	5.9	16.0	25.5	34.0			46.0
		うち鉱物	前年比%	5.9	3.0	8.6	25.4	21.2	24.4	25.2	30.3			25.6
	所得 雇用	うち素材	前年比%	7.4	3.4	17.9	19.5	16.7	19.7	19.9	21.5			18.4
		うち機械	前年比%	8.2	13.3	14.2	15.0	16.3	16.5	12.9	14.6	15.7	29.4	1.9
		発電量	前年比%	n.a.	18.2	12.0	11.8	12.7	12.4	11.0	11.1		▲ 5.8	28.0
		都市家庭一人当たり所得	前年比%	▲ 2.4	▲ 0.3	11.9	7.2	7.8	7.3	6.8	7.0		3.3	3.3
		鉱工業雇用者数	前年比%	期末	0.75	0.89	0.88	0.88	0.89	0.93	0.94	0.94		
		労働力市場求人倍率	期末	25.1	25.8	31.6	31.6	34.7	32.0	32.9	31.9			
	物価	製造業/全産業求人比率	期末%	0.7	▲ 0.8	1.2	3.9	2.8	4.4	5.3	3.2	2.8	1.9	3.9
		消費者物価指数	前年比%	0.0	▲ 0.6	3.4	10.0	7.2	12.0	13.8	6.9	6.1	4.0	8.8
		うち食品	前年比%	▲ 2.3	▲ 2.5	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 0.8
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 1.3	▲ 2.3	2.3	6.1	3.6	5.7	7.0	7.9	5.6	5.8	5.4
		生産者物価指数	前年比%	14.4	16.9	19.6	14.5	19.1	16.4	14.1	14.5	14.2	14.1	13.9
		マネーサプライ(M2)	前年比%	2.42	2.12	2.17	2.11	2.05	2.09	2.23	2.06	1.93	1.88	2.10
	金融	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	1646	1358	1497	1267	1742	1399	1397	1267	1181	1192	1306
		株価指数(上海総合)	期末	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28
		為替レート(元/ドル)	期中平均	14.7	15.1	14.0	13.1	12.9	13.3	13.3	12.8	12.6	12.5	12.7
		為替レート(円/元)	期中平均											
		ハンセン指数	期末%	11397	9321	12576	14230	12682	12286	13120	14230	13517	13722	14195
		ハンセン指数	期末%											
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	0.5	1.9	3.2	8.1	7.0	12.1	6.8	7.1			
		うち民間消費	前年比%	2.0	▲ 1.1	▲ 0.3	6.7	5.4	10.7	5.0	5.7			
		うち固定資本形成	前年比%	2.6	▲ 4.5	0.1	4.5	5.5	12.7	2.7	▲ 2.0			
	消費	名目GDP成長率	前年比%	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 2.2	5.1	2.6	9.1	4.1	4.8			
		小売販売数量指数	前年比%	1.2	▲ 2.6	▲ 0.6	9.1	7.3	15.6	6.7	7.3		3.0	16.0
		不動産価格指数	前年比%	▲ 12.2	▲ 11.1	▲ 12.0	26.7	17.3	29.0	31.2	29.5		21.9	20.1
	不動産	うち家屋160m ² 超(香港島)	前年比%	▲ 12.7	▲ 6.4	▲ 0.2	44.7	35.1	47.5	43.9	52.0		22.4	36.2
		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	16.4	▲ 5.1	▲ 2.8	40.6	99.0	65.6	6.9	17.1		2.4	▲ 12.6
		貿易収支	10港HKドル	▲ 88.7	▲ 60.0	▲ 66.5	▲ 93.7	▲ 34.1	▲ 34.9	▲ 15.3	▲ 9.4		▲ 2.0	▲ 10.2
	貿易	輸出(香港ドルベース)	前年比%	▲ 5.8	5.4	11.6	15.8	13.0	17.7	17.1	15.3		34.8	▲ 5.4
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	▲ 5.4	3.3	11.6	16.8	15.8	21.9	18.2	11.7		37.2	▲ 10.9
		消費者物価指数	前年比%	▲ 1.6	▲ 3.0	▲ 2.6	▲ 0.4	▲ 1.8	▲ 0.9	0.8	0.2		▲ 0.5	0.8
	金融	マネーサプライ(M3)	期末%	▲ 2.7	▲ 0.9	8.3	8.6	8.7	6.9	6.4	8.6		6.0	6.4
		ハンセン指数	期末%											

(出所) CEIC 他

2．中国の主要経済指標解説：中央の統計と省別合計の乖離が大きな中国のGDP統計

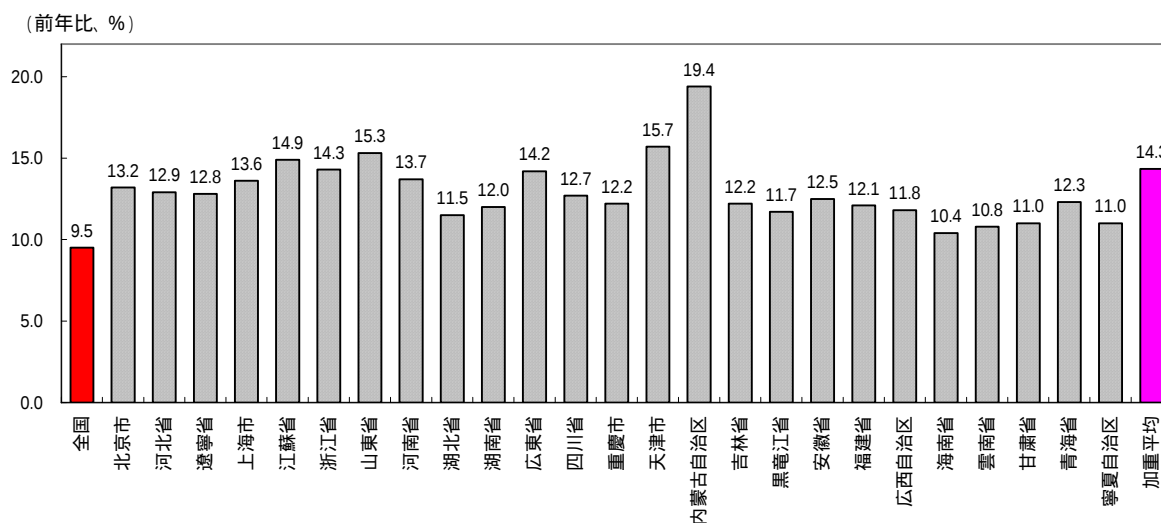
- ・ 2005年1～3月期の実質GDP成長率が速報ベースで前年同期比9.5%と発表された。2003年7～9月期から7四半期連続で9%台ということで改めて中国経済の高成長ぶりが確認されたが、それ以前は8%前後ないし8%以下の年もあり、近年、一段と力強さが増していると言えそう（図表1）。

図表1．中国：実質GDP成長率（四半期ベース）の推移



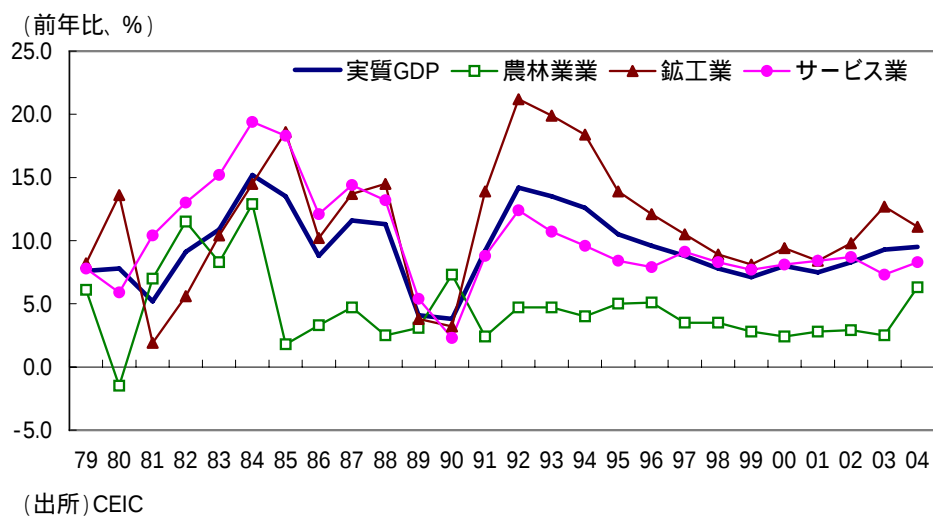
- ・ ところで、04年の実質GDP成長率は9.5%と発表されているが、省・直轄市別の成長率は全国平均を上回るところが多い。04年の成長率が公表されている省・直轄市のデータをもとに、仮に03年の名目GDPでウェイト付けした加重平均値を試算してみると14.3%となる（図表2）。全国ベースと地方足し上げベースの統計の乖離は各省の役人が実績評価を上げるために水増ししていることが原因といった説明が聞かれるが実態はよく判らない。実際には10%台の成長であった可能性もあるとする向きもある。

図表2．中国：省・直轄市別の実質GDP成長率（2004年）



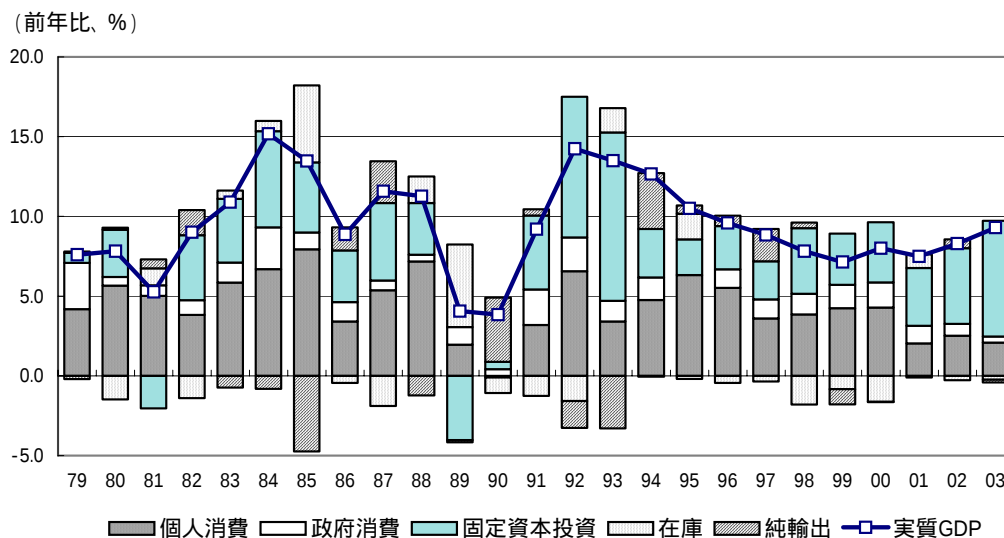
- ・ 中国のGDP統計のひとつの特徴は消費あるいは投資といった需要項目別の中身が年次ベースでしか発表されないことである。四半期ごとの中身としては農林漁業、鉱工業、サービス業といった産業別の内訳が年初来の累計という形で発表されている。ちなみに、改革開放政策への転換以降の産業別の成長率をみると、当初は農業を中心とする第1次産業の成長率の大幅な加速が見られるが、その後、主役は鉱工業に代わり、一方でサービス業を中心とする第3次産業が安定的に成長していることがわかる（図表3）。

図表3．中国：産業別成長率の推移



- ・ なお、年次・名目ベースで発表されている03年までの需要項目別の数字をGDPデフレーターで実質化し、各需要項目別の成長寄与度をみると、近年の高成長がもっぱら投資主導のものであることがよくわかる（図表4）。

図表4．中国：実質GDP成長率需要項目別寄与度（年次）

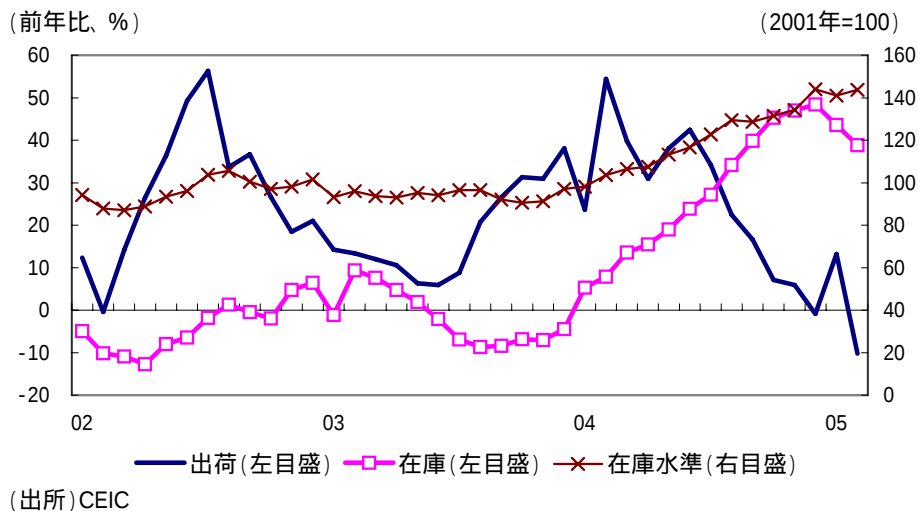


(出所)CEIC (注)実質GDP指数をもとに推計したGDPデフレーターで実質化した試算値。

3. 台湾経済の概況

- ・ 景気持ち直しの兆しが見えてきた。04年5.7%成長の牽引役であった輸出は、中国の景気引き締め政策や米国の在庫調整局面入りなどを背景に鈍化傾向が続き、05年1～3月期には前年比7.8%増にまで低下した。しかし、3月の輸出受注額が前年比21.2%増と大幅に拡大するなど、今後は輸出の加速が見込まれる。
- ・ 輸出持ち直しを受けて主力輸出商品である電子部品の在庫の積み上がりにも天井感が見えてきた。3月の鉱工業生産も前年比0.8%減にとどまっており、調整局面は最終段階に入ったと見られる。
- ・ 一方、3月の消費者物価上昇率は前年比2.3%とやや加速したが、厳冬の影響による食品価格の上昇など一時的要因によるものと見られている。

台湾：電子部品の出荷・在庫状況



台湾の主要経済指標

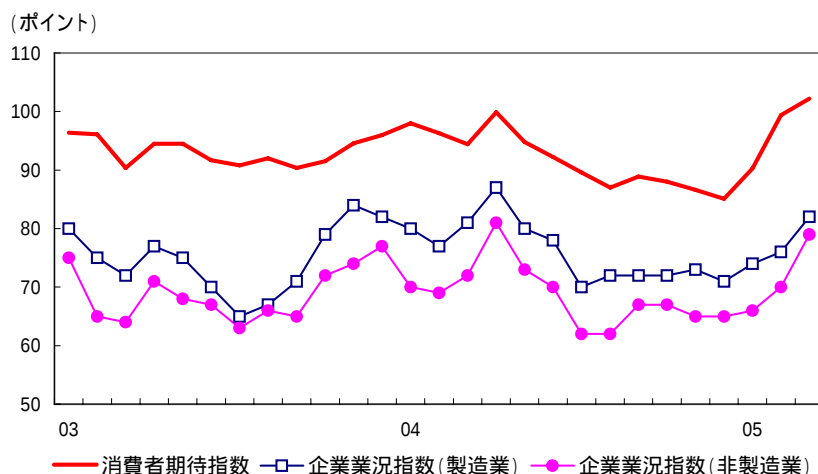
		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	▲ 2.2	3.9	3.3	5.7	6.7	7.9	5.3	3.3				
	うち民間消費	1.0	2.1	0.8	3.1	3.7	4.3	1.4	3.3				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	▲ 21.1	▲ 1.6	▲ 2.0	15.4	13.6	19.4	13.7	14.9				
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 7.8	7.9	7.1	9.8	14.1	15.3	8.7	2.6	▲ 0.6	13.3	▲ 13.3	▲ 0.8
	貿易収支(10億ドル)	15.6	18.1	16.9	6.1	1.9	1.9	2.5	▲ 0.2	0.3	▲ 0.2	0.9	▲ 0.4
	輸出(yoy)	▲ 17.2	6.3	10.4	20.7	22.3	28.8	21.5	11.9	7.8	29.6	▲ 10.8	6.9
貿易 及び 対外 関連	輸入(yoy)	▲ 23.4	4.9	13.1	31.9	31.2	39.7	31.9	26.1	12.6	46.7	▲ 17.3	14.9
	経常収支(10億ドル)	18.2	25.6	29.3	19.0	5.9	5.6	5.3	2.2				
	外貨準備高(10億ドル)	122	162	207	242	227	230	233	242	251	243	247	251
雇用	失業率	4.6	5.2	5.0	4.4	4.5	4.4	4.6	4.2	4.2	4.1	4.3	4.2
物価 金融	消費者物価(yoy)	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 0.3	1.6	0.5	1.2	2.9	1.8	1.6	0.5	1.9	2.3
	マネーサプライ(M2,yoy)	4.4	2.6	5.8	7.4	8.4	8.0	7.0	7.4		6.0	6.1	
	株価指数(加権指数)	5,551	4,452	5,891	6,140	6,522	5,839	5,846	6,140	6,006	5,994	6,271	6,006
	短期金利(オールナイト)	3.64	2.05	1.12	1.04	0.99	0.99	1.05	1.14	1.21	1.20	1.20	1.22
	為替レート(NT\$/ドル)	33.8	34.6	34.4	33.4	33.4	33.4	34.0	32.9	31.5	31.9	31.5	31.2
	為替レート(円/NT\$)	3.59	3.62	3.37	3.24	3.21	3.29	3.24	3.21	3.31	3.24	3.33	3.38

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気底入れの期待が高まっている。2002年のクレジットカード・バブル崩壊後、低迷していた個人消費に持ち直しの兆しが見える（実質個人消費支出は04年10～12月期に7四半期ぶりに前年比プラスに転じた）ほか、自動車などを中心に輸出も底堅く推移している。実際、雇用情勢は依然として厳しいものの、クレジットカード債務の延滞率が着実に低下する中で消費者マインドは徐々に改善している。
- ・ こうした回復期待に対するリスク要因のひとつが原油価格高騰に伴うインフレ再燃だが、3月の消費者物価上昇率は前年比3.1%と安定圏内にとどまっており、消費の持ち直し傾向は当面、続くと見られる。

韓国：消費者期待指数と企業業況指数の推移



(出所)CEIC

韓国の主要経済指標

		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	3.8	6.9	3.2	4.7	5.2	5.6	4.9	3.0				
	うち民間消費支出	4.9	7.9	▲ 1.2	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 0.5	▲ 0.7	0.5				
	うち固定資本形成	▲ 0.5	6.7	4.0	2.2	2.5	4.3	3.4	▲ 1.3				
	うち設備	▲ 9.1	7.4	▲ 1.0	3.8	▲ 0.3	6.1	7.3	2.3				
生産	鉱工業生産(yoy)	0.7	8.0	5.0	10.4	11.3	12.7	11.5	6.7		14.2	▲ 7.3	
消費	小売売上高(数量,yoy)	7.0	8.2	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 0.6	▲ 1.7	▲ 1.7		▲ 5.6	6.0	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	9.3	10.3	15.0	29.4	6.5	8.7	6.9	7.3	6.9	3.1	2.2	1.6
	輸出(yoy)	▲ 12.7	8.0	19.3	31.0	37.8	38.9	28.9	21.2	13.0	18.1	6.7	14.2
	輸入(yoy)	▲ 12.1	7.8	17.6	25.5	19.4	32.5	27.3	23.6	14.0	19.1	4.5	18.3
	経常収支(10億ドル)	8.0	5.4	11.9	27.6	6.1	7.0	7.1	7.4		3.9	1.0	
	外貨準備高(10億ドル)	103	121	155	199	164	167	174	199	205	200	202	205
雇用	失業率(季節調整済み)	3.8	3.1	3.4	3.5	3.8	3.3	3.4	3.4	3.9	3.9	4.0	3.9
物価	消費者物価(yoy)	4.1	2.8	3.5	3.6	3.2	3.4	4.3	3.4	3.1	3.1	3.3	3.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	8.1	14.0	3.0	5.2	2.9	5.2	6.7	5.2		5.0	5.1	
	株価指数(総合)	694	628	811	896	881	786	835	896	966	933	1,011	966
	為替レート(ウォ/ドル)	1,296	1,247	1,192	1,140	1,168	1,162	1,158	1,071	1,020	1,026	1,008	1,024
	為替レート(円/100ウォ)	9.4	10.0	9.6	9.5	9.2	9.4	9.6	9.8	10.4	10.1	10.4	10.5
	CDレート(3ヵ月物)	5.32	4.81	4.31	3.79	4.09	3.91	3.71	3.44	3.54	3.47	3.59	3.55

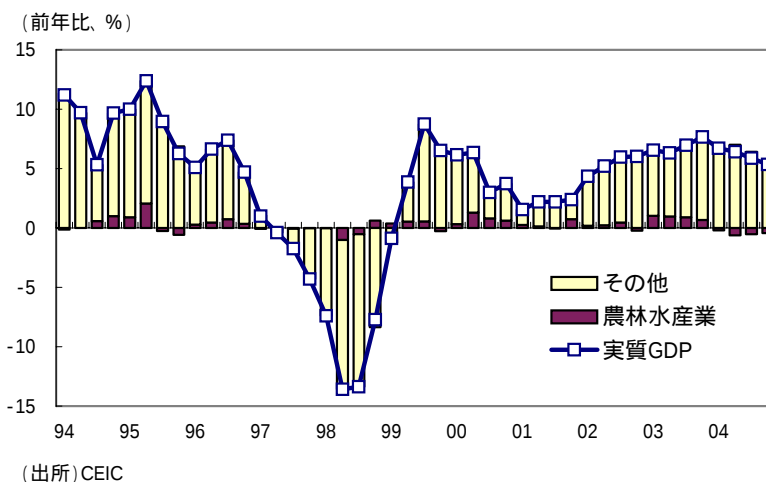
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

・ A S E A N ・ イ ン ド

1 . タイ経済の概況

- ・ 景気拡大テンポの緩やかな減速が続いている。鳥インフルエンザ問題の長期化、米国によるタイ産エビに対する反ダンピング課税、津波による漁獲量の減少、さらには旱魃の深刻化など相次ぐ問題発生により農漁業の生産低迷が続いている。
- ・ 全就業者に占める第1次産業の割合は依然として4割近くを占めており、これが足元の消費低迷にもつながっているようだ。一方、タイ政府はインフラ整備のための大型公共事業による景気の浮揚を狙っているが、これについては財政悪化によりタイ経済の健全性が損なわれると懸念する声が出ている。

タイ：実質GDP成長率産業別寄与度



タイの主要経済指標

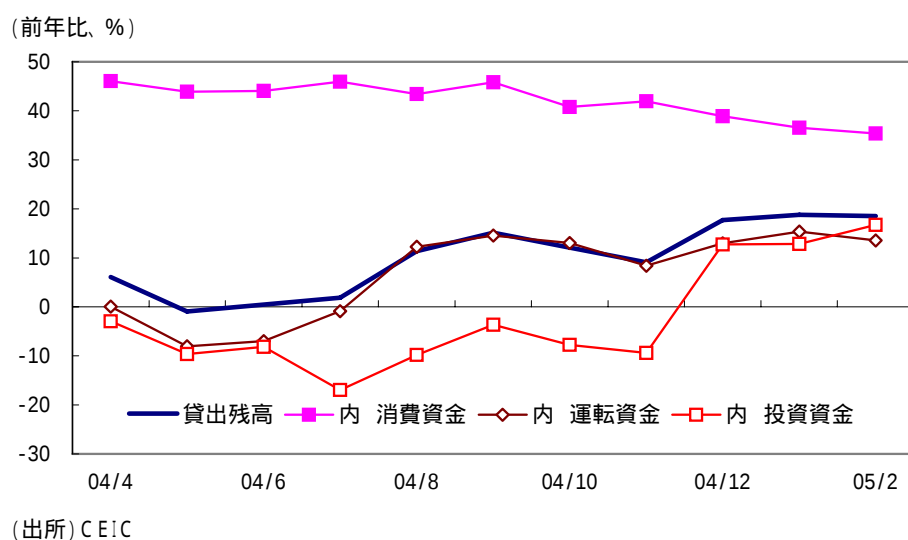
		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	2.2	5.3	6.9	6.1	6.7	6.4	6.1	5.1				
	民間消費	4.1	5.3	6.4	5.6	6.2	5.7	5.6	5.1				
	総固定資本形成	1.1	6.5	11.9	14.4	16.7	12.9	12.0	16.2				
生産	製造業生産指数(yoy)	2.8	8.9	13.8	11.1	13.4	9.6	12.5	9.0		3.0	▲ 1.3	
消費	総合消費指数(yoy)	2.9	4.6	5.4	3.7	4.4	5.3	3.8	1.4		▲ 0.5	2.5	
投資	民間企業投資指数(yoy)	▲ 0.7	21.3	13.6	12.8	18.2	17.7	13.2	3.4		3.6	1.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	3.6	4.6	5.2	2.7	0.5	0.1	0.3	1.7		▲ 1.3	▲ 0.5	
	輸出(yoy)	▲ 6.4	5.4	16.4	21.8	19.2	23.1	25.0	20.0		10.9	5.4	
	輸入(yoy)	▲ 0.6	4.0	16.6	26.6	25.8	35.0	29.9	17.3		33.5	22.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	6.2	7.0	8.0	7.3	2.2	0.6	1.5	3.0		▲ 0.9	0.1	
	外貨準備高(10億ドル)	33.0	38.9	42.1	49.8	43.0	43.3	44.8	49.8	48.7	48.9	49.7	48.7
雇用	失業率(季調前)	3.3	2.4	2.2	2.1	2.8	2.5	1.6	1.5		3.3		
物価	消費者物価(総合,yoy)	n.a.	n.a.	1.8	2.8	1.9	2.7	3.3	3.2	2.8	2.7	2.5	3.2
	消費者物価(コア,yoy)	n.a.	n.a.	0.1	0.4	0.1	0.4	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	4.2	2.6	4.9	5.4	6.4	5.8	6.5	5.4		4.9	5.2	
	商銀貸出残高(yoy)	▲ 5.8	7.5	3.6	6.7	4.4	6.9	9.8	6.7		6.3	6.0	
	不良債権比率(3M基準,%)	10.4	15.7	12.6	10.8	11.9	12.2	11.4	10.8				
	株価指数(SET)	304	356	772	668	647	647	645	668	681	702	742	681
	為替レート(円/バーツ\$)	44.4	43.0	41.5	40.2	39.2	40.2	41.3	40.2	38.6	38.7	38.4	38.6
	為替レート(円/バーツ)	2.7	2.9	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7
	インターバンク金利(3M)	3.05	2.15	1.56	1.62	1.38	1.31	1.63	2.17	2.43	2.35	2.45	2.50

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 景気は消費・投資・輸出の何れもが好調を持続する中で堅調な拡大を続けている。この一因として、98年のアジア通貨危機を契機に深刻化した銀行の不良債権問題が着実に改善していることが指摘できよう。依然として銀行の審査能力は不十分との見方もあるが、これまで低迷していた企業向け貸出にも持ち直し傾向が見えており、金融面から内需の安定的な推移が期待できる状況になってきたと言えそうである。
- ・ 懸念材料はインフレである。3月の消費者物価上昇率は前年比8.8%と大幅に加速した。これは政府が石油に対する補助金拠出を削減するために3月1日から国内燃料価格を平均29%引き上げたことが主因とみられる。今後、燃料コストの上昇がその他の価格に広く転嫁される場合にはインフレ圧力が一段と強まることが懸念される。

インドネシア：商銀貸出の推移



インドネシアの主要経済指標

		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	3.8	4.4	4.9	5.1	4.4	4.4	5.1	6.7				
	民間消費支出	3.5	3.8	3.9	4.9	5.7	5.3	5.0	3.8				
	総固定資本形成	6.5	4.7	1.0	15.7	11.5	13.1	19.7	18.3				
生産	製造業生産(yoy)	▲ 1.1	▲ 7.1	3.9	4.7	2.3	2.0	4.5	9.7		▲ 5.7		
消費	小売売上(yoy)	n.a.	5.6	7.0	7.5	17.2	8.9	2.1	3.4		9.4	11.2	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.4	25.9	28.5	25.1	4.8	6.0	7.1	7.1		2.1	2.4	
	輸出(yoy)	▲ 9.3	1.5	6.8	17.2	▲ 0.7	9.7	27.7	32.1		21.6	30.0	
	(除く石油・ガス,yoy)	▲ 8.5	3.1	5.2	18.0	1.0	6.7	30.2	33.3		27.8	33.8	
	輸入(yoy)	▲ 7.6	1.1	4.0	42.9	21.8	40.8	55.8	53.5		19.9	17.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	n.a.	7.8	8.1	2.9	▲ 0.3	0.7	2.3	0.2				
	外貨準備高(10億ドル)	28.0	32.0	36.3	36.3	37.4	34.9	34.8	36.3		36.1	36.5	
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	n.a.	6.8	6.1	4.8	6.4	6.7	6.3	7.8	7.3	7.2	8.8
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	13.0	4.7	8.1	8.1	6.5	9.1	8.3	8.1		7.2	8.2	
	株価指数(総合)	392	425	692	1,000	736	732	820	1,000	1,080	1,045	1,074	1,080
	為替レート(円/100ドル)	10,266	9,261	8,571	8,985	8,492	9,095	9,222	9,133	9,302	9,165	9,260	9,480
	為替レート(円/100ルピア)	1.18	1.35	1.35	1.20	1.26	1.21	1.19	1.16	1.12	1.13	1.13	1.11
	中銀債金利(3ヵ月)	16.41	15.25	10.17	7.39	7.72	7.25	7.30	7.30	7.29	7.30	7.27	7.31

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

マレーシアの主要経済指標

		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	0.3	4.1	5.3	7.1	7.8	8.2	6.7	5.6				
	民間消費	2.4	4.4	6.6	10.1	8.4	11.4	10.8	9.7				
	総固定資本形成	▲ 2.8	0.3	2.7	3.1	3.5	3.5	3.2	2.2				
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 4.1	4.6	9.3	11.3	14.3	13.3	10.5	7.6		3.1	8.5	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	14.2	14.3	21.4	21.2	5.1	4.8	6.0	5.4		7.6	7.1	
	輸出(yoy)	▲ 10.4	6.9	11.6	20.5	17.3	22.0	26.9	16.1		10.6	13.2	
	輸入(yoy)	▲ 10.2	8.0	4.8	25.9	23.5	32.1	29.9	18.9		9.2	11.4	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.3	8.0	13.4	14.9	14.5	12.4	16.7	12.9				
	外貨準備高(10億ドル)	31	35	45	67	51	54	57	67	72	70	72	72
雇用	失業率(%)	3.7	3.5	3.6	3.6	3.8	3.7	3.4	3.3				
物価	消費者物価(yoy)	1.4	1.8	1.1	1.4	0.9	1.2	1.5	2.1	2.4	2.4	2.4	2.6
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	2.2	5.8	11.1	25.4	12.5	11.4	17.9	25.4		25.5	24.9	
	貸出残高(yoy)	3.3	4.1	5.2	26.0	6.3	6.6	14.4	26.0		25.5	25.8	
	不良債権比率(3M基準,%)	11.5	10.2	9.0	7.6	9.0	8.4	8.1	7.6		7.6	7.6	
	株価指数(総合)	696	646	794	907	902	820	850	907	871	916	907	871
	為替レート(リキ/\$)	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80
	為替レート(円/リキ)	32.0	33.0	30.5	28.5	28.2	28.9	28.9	27.8	27.5	27.2	27.6	27.7
	インターバンク金利(3M,%)	3.13	2.92	2.88	2.84	2.86	2.86	2.82	2.81	2.79	2.79	2.79	2.80

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

フィリピンの主要経済指標

		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	1.8	4.3	4.7	6.1	6.5	6.6	6.3	5.4				
	民間消費支出	3.6	4.1	5.3	5.8	5.7	6.3	5.5	5.8				
	固定資本形成	▲ 13.0	1.4	2.9	5.1	8.3	5.9	4.6	1.6				
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 5.7	▲ 6.1	0.0	0.7	▲ 4.1	▲ 0.7	1.3	6.3		5.5		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.1	0.6		0.2		
	輸出(yoy)	▲ 15.6	9.5	2.9	9.3	6.3	10.8	8.4	11.5		15.4	▲ 0.6	
	輸入(yoy)	▲ 4.2	7.2	5.8	7.5	6.4	7.8	9.7	6.0		▲ 2.1		
国際収支	経常収支(10億ドル)	1.3	4.4	1.4	2.1	▲ 0.3	0.3	0.4	1.7				
	外貨準備高(10億ドル)	11.4	12.8	13.9	14.4	13.6	13.9	14.0	14.4	15.4	14.1	15.3	15.4
物価	消費者物価(yoy)	n.a	n.a	3.5	6.0	4.1	4.7	6.9	8.1	8.5	8.4	8.5	8.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	6.9	9.5	3.3	9.4	4.8	5.6	5.5	9.4		11.6		
	株価指数(総合)	1168	1018	1442	1823	1424	1579	1762	1823	1955	2020	2080	1955
	為替レート(ペソ/ドル)	51.1	51.7	54.4	56.2	56.2	56.0	56.2	56.3	54.9	55.1	54.7	54.8
	為替レート(円/ペソ)	2.38	2.42	2.13	1.93	1.91	1.96	1.96	1.88	1.90	1.88	1.92	1.92
	TB(3ヵ月,%)	9.73	5.50	5.87	7.32	6.71	7.30	7.44	7.83	7.02	7.66	6.78	6.62

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

シンガポールの主要経済指標

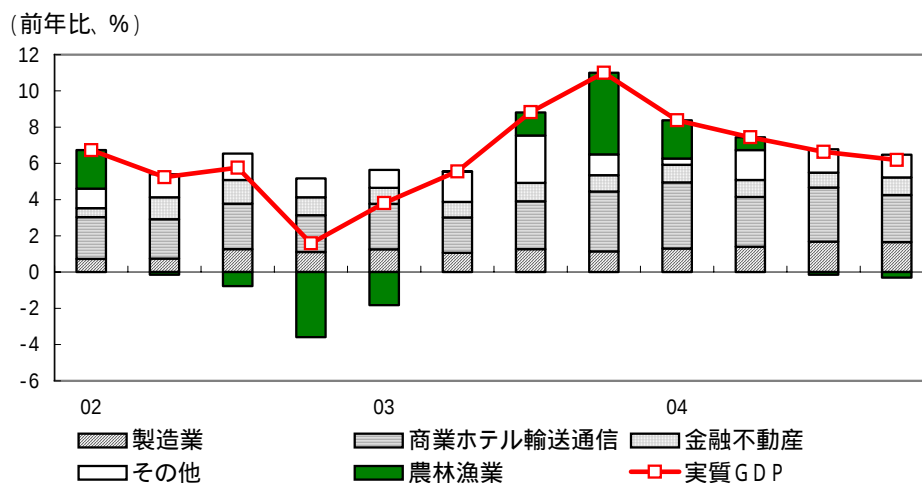
		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	▲ 1.9	3.1	1.3	8.4	7.9	12.3	7.3	6.5				
	民間消費	3.2	3.0	0.6	8.6	7.8	12.8	7.3	6.6				
	総固定資本形成	▲ 4.2	▲ 10.5	▲ 5.0	8.0	11.3	10.7	9.8	0.6				
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 10.8	7.6	3.0	13.9	10.8	20.0	11.6	13.7		1.0	▲ 0.9	
消費	小売売上指数(yoy)	8.4	▲ 1.0	8.7	13.5	23.8	14.3	9.7	7.6		12.6	▲ 6.1	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	5.8	8.7	16.2	16.1	3.3	3.8	4.1	4.9	3.3	1.0	2.8	1.7
	輸出(yoy)	▲ 11.7	2.8	15.2	24.6	18.6	29.1	28.5	22.2	14.7	14.9	4.8	12.2
	輸入(yoy)	▲ 13.8	0.4	9.8	27.8	22.8	30.9	34.1	23.7	16.0	19.2	4.4	12.0
国際収支	経常収支(10億ドル)	16.1	18.9	27.0	27.9	9.9	10.7	13.4	13.1				
	外貨準備高(10億ドル)	76	82	96	113	103	102	103	113	113	112	114	113
雇用	失業率(季調,%)	3.3	4.4	4.8	4.0	4.5	4.3	3.6	3.7				
物価	消費者物価(yoy)	1.0	▲ 0.4	0.5	1.7	1.2	1.9	1.9	1.7		0.4	▲ 0.0	
金融	マネーサプライ(M2,%)	5.9	▲ 0.3	8.1	6.2	9.9	10.7	8.4	6.2		2.5	2.9	
	株価指数(STRAIT)	1,624	1,341	1,765	2,066	1,859	1,838	1,985	2,066	2,141	2,096	2,119	2,141
	為替レート(\$/\$)	1.792	1.791	1.742	1.690	1.695	1.702	1.707	1.657	1.636	1.638	1.638	1.631
	為替レート(円/\$)	67.8	70.0	66.5	64.0	63.2	64.5	64.4	63.8	63.9	63.1	64.1	64.5
	インターバンク金利(3M,%)	1.93	0.94	0.74	1.05	0.75	0.77	1.27	1.40	1.94	1.75	1.94	2.13

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

4. インド経済の概況

- ・ 製造業とサービス業を中心に景気は堅調な拡大を続けている。2004年10～12月期の実質GDP成長率は、少雨による農業生産の低迷から前年比6.2%と前期からさらに鈍化した。しかし、成長の牽引役である製造業と通信等のサービス業は農業部門の低迷の影響を受けることなく、堅調な拡大を続けており、成長のモメンタムは維持されている。
- ・ 実際、輸出はソフトウェアを中心に堅調を続けており、2005年1～3月期は前年比23.6%増となった。
- ・ 一方、農産品や資源価格の高騰から04年年央には前年比8.0%を上回っていた卸売物価は、関税引き下げなど政府のインフレ抑制策の効果もあり、05年3月には同5.2%まで低下している。

インド：実質GDP成長率産業別寄与度



(出所)CEIC

インドの主要経済指標

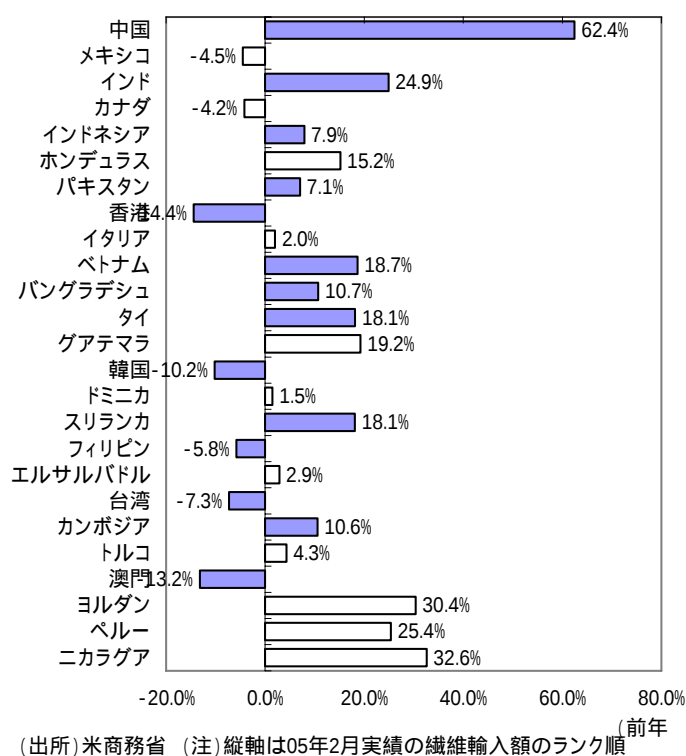
		2001年	2002年	2003年	2004年	04/1-3月	04/4-6月	04/7-9月	04/10-12月	05/1-3月	05/1月	05/2月	05/3月
GDP (yoy)	実質GDP	4.5	4.7	7.3	7.1	8.4	7.4	6.6	6.2				
	農業生産	2.7	▲ 2.7	4.6	2.7	10.4	3.3	▲ 0.8	▲ 1.1				
	実質GDP (年度)	5.8	4.0	8.5									
	農業生産 (年度)	6.3	▲ 7.0	9.6									
生産	鉱工業生産(yoy)	2.7	4.9	6.6	8.4	8.1	7.7	9.0	8.8		7.5	4.9	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	▲ 6.9	▲ 7.3	▲ 13.8	▲ 21.7	▲ 2.5	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 7.9	▲ 6.7	▲ 2.9	▲ 2.6	▲ 1.2
	輸出(yoy)	2.1	13.8	16.6	29.3	37.1	37.7	30.2	15.2	23.6	33.2	8.0	29.8
	輸入(yoy)	▲ 2.3	12.7	26.0	34.7	34.2	36.8	38.6	30.1	40.3	40.4	38.6	41.6
国際収支	経常収支 (10億ドル)	1.4	7.1	6.9	▲ 1.6	5.8	2.2	▲ 4.1	▲ 5.5				
	外貨準備高 (10億ドル)	45.3	67.0	97.6	125.2	107.4	114.2	114.1	125.2	135.1	123.7	130.1	135.1
物価	卸売物価(yoy)	5.2	2.5	5.3	6.6	5.8	5.4	8.0	7.2	5.2	5.5	4.9	5.2
	消費者物価(yoy)	3.8	4.3	3.8	3.8	4.0	2.7	4.2	4.2		4.4	4.2	
金融	M3-サライ (M3,yoy)	14.1	15.9	13.0	13.1	16.5	14.9	14.1	13.1	13.1	14.1	13.0	13.1
	株価指数 (BSE Sensitive)	3,262	3,377	5,839	6,603	5,591	4,795	5,584	6,603	6,493	6,556	6,714	6,493
	為替レート (円/ドル)	47.2	48.6	46.5	45.2	44.7	45.3	46.2	44.6	43.7	43.7	43.6	43.8
	為替レート (円/ルピー)	2.57	2.58	2.49	2.39	2.40	2.42	2.38	2.37	2.39	2.37	2.40	2.41
	TB3ヶ月	7.46	5.93	4.92	4.70	4.33	4.41	4.69	5.35	5.30	5.32	5.24	5.32

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、年度は4月から翌年3月

5 . A S E A N・インド経済の注目点～拡大する対米繊維輸出

- ・ 繊維製品に対する輸入割当規制の撤廃に伴い中国の対米繊維輸出が急拡大し、新たな貿易問題に発展しそうな状況にある。そして、その他のアジア諸国も A S E A N 諸国を中心に、中国ほどではないにしても総じて規制撤廃の恩恵を受けているようである（図表 1）。
- ・ しかし、96年当時の米国の繊維輸入に占めるこれらアジア主要国のシェアを05年1～2月期のシェアと比べてみると中国、台湾以外はシェアがはっきりと低下していることがわかる（図表 2）。足元の好調とは裏腹に、実はこの10年間、多くのアジア諸国で、恐らく中国の台頭の前に、繊維産業が競争力を低下させていた可能性が示唆される。

図表 1 . 米国の繊維輸入トップ25カ国の05年1～2月期前年比伸び率



図表 2 . 米国繊維輸入に占めるアジア主要国のシェア変化

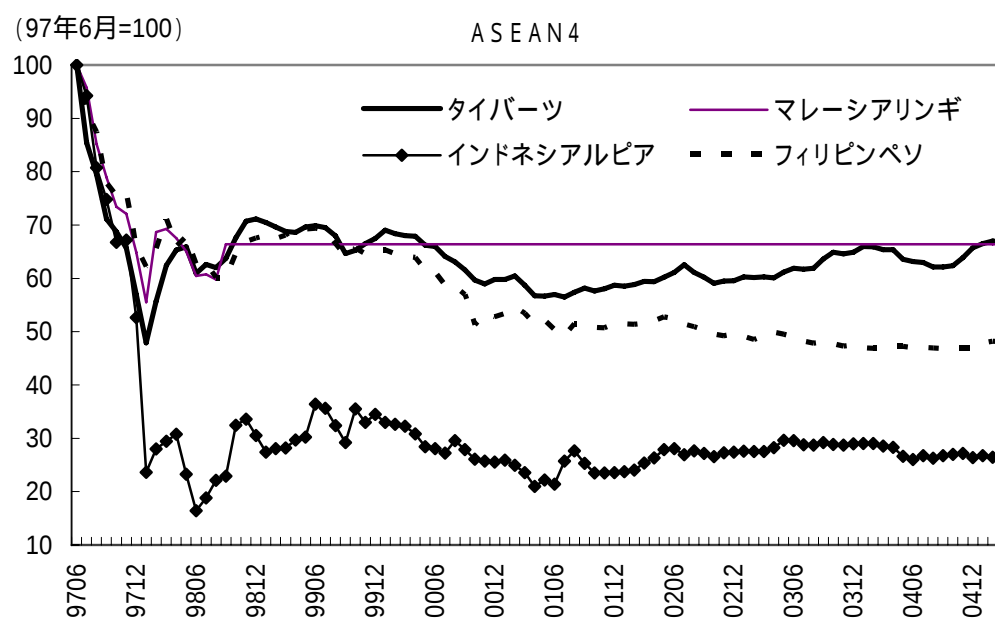
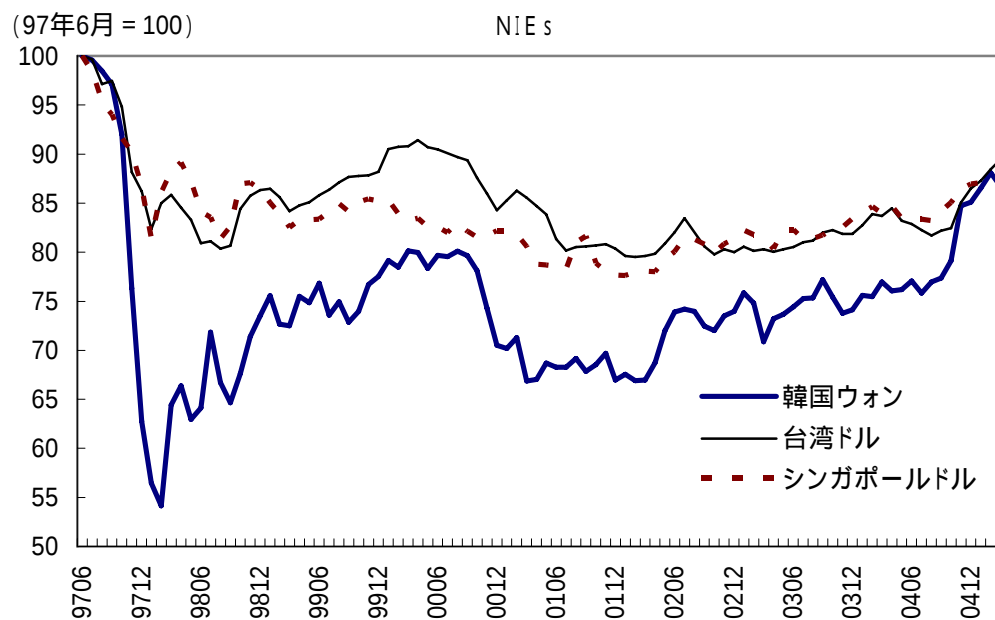
(%)	1996年	2005年 1～2月	シェア変 化
中国	14.2	17.7	3.5
インド	0.2	0.1	-0.1
インドネシア	2.2	0.7	-1.5
ベトナム	0.000	0.004	0.0
タイ	1.3	0.4	-0.8
韓国	0.8	0.2	-0.5
フィリピン	0.2	0.1	-0.1
台湾	1.0	1.6	0.6

(出所) CEIC

．アジア通貨・株価動向

アジア通貨の対ドル下落幅

< 97年6月平均 = 100 >



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向

